



# ふくやま 草戸千軒ミュージアム

# ニュース

～第121号～

広島県立歴史博物館



HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

くさどつきー せんちゃん

松山市考古館連携展示・開館30周年記念

令和元年度  
早春の展示

## 黄泉への祈り

—横穴式石室とは何か—

令和2年1月17日|金| ▶ 3月15日|日|



史跡葉佐池古墳(愛媛県松山市)1号石室  
画像提供:松山市立埋蔵文化財センター



史跡葉佐池古墳 2号石室出土土器  
(松山市教育委員会蔵)

## 古墳時代の葬送儀礼に迫る未盗掘古墳

横穴式石室とは、古墳の内部に石を積み上げて作った大きな墓室です。朝鮮半島から伝わり、古墳時代の後半に差し掛かる6世紀には、列島各地の古墳で採用されました。新たな墓制の導入は、人々の死に対する考え方へ大きな影響を与えたと考えられます。

本展示会で紹介する葉佐池古墳は、未盗掘の横穴式石室が発掘調査された全国的にも稀少な事例です。この古墳を中心に、横穴式石室の実態に迫ります。

関連行事は2頁へ ▶▶



# 特殊須恵器 大集合!!

横穴式石室の導入とともに、石室内にたくさんの須恵器が副葬されるようになります。それらは、亡き人へ捧げた食べ物などを盛る器、葬儀の参列者が使用した器など、葬送儀礼で使用されたものと考えられます。

須恵器の中でも、儀礼用の器として発展を遂げたものを、特殊須恵器と総称します。その代表的な一群が、肩部などに小壺や人・動物の小像を取り付けた装飾付須恵器です。小像が織りなす情景は古墳時代の人々の様子や思想を読み解くヒントを与えてくれています。

そのほか、広島県内で多く見つかる変わった形の須恵器も展示します。鳥の全身を模した鳥形瓶と筒状の形をした環状瓶です。どのように使っていたのか興味が尽きません。

本展示会では、広島県内と愛媛県松山市で見つかった特殊須恵器を広く集めました。ぜひ、造形に込められた意味を探求してみてください。



## 県内各地の古墳から出土した特殊須恵器

- ① こみどう古墳出土装飾付須恵器(世羅町,大田庄歴史館蔵)
- ② 二反田第1号古墳出土装飾付須恵器(東広島市,東広島市教育委員会蔵)
- ③ みたち第3号古墳出土装飾付須恵器(三原市,広島県教育委員会蔵)
- ④ 田上第2号古墳出土装飾付須恵器(福山市,当館蔵,広島県重要文化財)
- ⑤ 石塚第2号古墳出土装飾付須恵器(安芸高田市,広島県立歴史民俗資料館蔵)
- ⑥ 伝 丁田南古墳群出土環状瓶(東広島市,広島大学蔵)
- ⑦ 伝 東広島市豊栄町出土鳥形瓶(当館蔵)

松山市考古館連携展示・開館30周年記念



令和元年度  
早春の展示

# 黄泉への祈り

— 横穴式石室とは何か —

令和2年1月17日|金| ▶ 3月15日|日|



関連行事の御案内

展示解説会

### 開催記念講演会

1月25日(土),2月8日(土),2月29日(土),3月14日(土)の  
4回開催します。

詳しくは,4ページに掲載しています。

※聴講無料・申込不要

1月19日(日),3月1日(日)

いずれも13:30~14:30

※入館料が必要です。

主催/ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)  
共催/松山市考古館  
会場/広島県立歴史博物館 企画展示室  
休館日/2月24日(振替休日)を除く月曜日,2月25日(火)  
2月4日(火)~2月7日(金)(臨時休館)  
入館料/一般290円(220円),大学生210円(160円),  
高校生まで無料 ※ ( ) 内は20名以上の料金

後援/福山市,福山市教育委員会,福山商工会議所,  
広島経済同友会福山支部,一般社団法人福山青年会議所,  
一般社団法人広島県観光連盟,NHK広島放送局,  
中国放送,広島テレビ,広島ホームテレビ,  
テレビ新広島,広島エフエム放送,  
エフエムふくやま,尾道エフエム放送



## 分館情報

# 頼山陽と平田玉蘊 ～まだ見ぬ人に～



王昭君図 平田玉蘊筆・頼山陽賛  
個人蔵(広島県立歴史博物館寄託)

平成27年度に広島県立歴史博物館で開催した企画展「頼山陽を愛した女流画人 平田玉蘊」を御記憶でしょうか。備後尾道の女流画家平田玉蘊に改めて光を当てた本展は、NHKの日曜美術館でも取り上げられ、大きな反響を呼びました。

ここで御紹介するのは、その企画展でも紹介された作品で、頼山陽との悲恋で知られる平田玉蘊が描いた画に山陽が賛を着けた「王昭君図」です。玉蘊と名乗る以前の作品で、山陽の画賛が書かれたのは文化元年(1804)のことです。当時、山陽は謹慎中でしたので、二人はまだ対面していません(初対面は三年後)。本人に出会う前に作品と出会い、山陽は玉蘊にどのようなイメージを抱いたのでしょうか。

この作品には、画賛として七言絶句が二首書かれています。一首は画の主題である王昭君のことを詠んでいますが、もう一首は画の作者である玉蘊のことを詠んでいます。

十五 誰が家の閨裡の女  
丹青 長日 意 相い親しむ  
愁恨 何事の為なるかを知らず  
漫ろに画く 穹廬 薄命の人

(十五歳。誰の家の閨にいた女性だろうか。絵の具を手にしてから日は長く、慣れ親しんでいる。(王昭君の)愁恨の理由も知らぬまま、漫ろに匈奴の天幕にいる薄命の人を描いている。)

当時謹慎中であった山陽に誰が画賛を依頼したのでしょうか。玉蘊が自ら依頼したとは考えにくく、山陽の叔父である竹原の頼春風が関わっているのかもしれませんが、想像は尽きませんが、現時点では分かりません。本来であれば、王昭君を詠んだ詩だけを画賛として書き上げれば十分なはずですが、にもかかわらず、わざわざ玉蘊のことを詠んだ詩を書いたのは、山陽が何より画の出来栄に驚き、作者に並々ならぬ興味を抱いたからでしょう。山陽の心に火が着いたのは、この時なのかもしれません。

## 今後の展示案内

特別展 「ひな人形と春の書画展」  
令和2年1月25日(土)～3月8日(日)

特別展 全国公募「南画精華展」  
令和2年3月14日(土)～3月29日(日)

また来年は、頼山陽の生誕240年に当たります。平成7年に開館した頼山陽史跡資料館も、開館から四半世紀を迎えます。その節目に、平田玉蘊を始めとした「頼山陽をめぐる女性たち」を取り上げ、彼女たちにアプローチしてみたいと考えています。どうぞ御期待ください。

## 頼山陽史跡資料館

【会場】 広島市中区袋町5-15 TEL.082-298-5051  
 【開館時間】 9:30～17:00〔入館は16:30まで〕  
 【入館料】 一般200円(160円) 大学生150円(120円) 高校生まで無料  
 (常設展) ※ ( )内は団体20名以上の料金





## 令和元年度考古学講座の御案内

今年度の考古学講座の日程は次のとおりです。皆様、是非お聴きください!

### テーマ「横穴式石室を探る」

聴講無料・申込不要

■は、早春の展示開催記念講演会を兼ねます。

回数	演題	講師	開催日
第1回	倭の五王の時代の三次・庄原 (芸備友の会共催)	広島県立歴史民俗資料館 学芸員 村田 晋	12月14日(土)
第2回	早春の展示開催記念講演会① 「黄泉の国の成立－古墳と葬送儀礼－」	専修大学文学部 教授 土生田 純之	1月25日(土)
第3回	早春の展示開催記念講演会② 「黄泉の国の光景－愛媛県松山市葉佐池古墳の調査－」	(公財)松山市文化・スポーツ振興財団 元職員 栗田 茂敏	2月 8日(土)
第4回	早春の展示開催記念講演会③ 「境目・広島県の古墳文化－備後地域の横穴式石室－」	芸備友の会 代表 脇坂 光彦	2月29日(土)
第5回	早春の展示開催記念講演会④ 「公開直前!福山市二子塚古墳の全貌」	福山市文化振興課 課長補佐 内田 実	3月14日(土)

※時間はいずれも14:00~15:30



# お正月だよ! こども博物館

今年もやるよ!

## 令和2年1月2日(木)・3日(金)

博物館のまわりで、こままわしや羽根つきなど、伝統的なお正月遊びが一日中できるよ!



## 今後の展示のお知らせ

### 菅茶山の世界 - 近世文化展示室 -

#### ○第8回展示「菅茶山と福山藩」

菅茶山は、漢詩人・塾の経営者というだけでなく、福山藩の儒者でもありました。

今回の展示は、それらのことを通して、菅茶山と福山藩の関係について紹介します。

会期:12月12日(木)~2月2日(日)

### ミニ展示

#### ○絣ボランティアの成果

#### 絣 KASURI (1) - 吉祥文様 -

ボランティアの皆さんが、備後絣を中心とする館蔵の絣資料の分類整理作業を行ってくださっています。このミニ展示では、その成果の一端を紹介します。

会期:1月28日(火)~3月19日(木)

#### 休館情報

年末年始は、令和元年12月28日(土)~令和2年1月1日(水)に休館します。また、施設維持管理のため、令和2年2月4日(火)~7日(金)に臨時休館します。 ※1月4日(土)・5日(日)は開館しています。

【お詫び】前号(120号)で、字のまちがいがございました。正しくは次のとおりでした。訂正してお詫びいたします。  
正しい字句: <4ページ20行目 関口博臣先生> <4ページ写真②a 岡田屋伝来の花鳥画>

## ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)ニュース 第121号

編集・発行

令和元年12月3日

〒720-0067



ふくやま  
**草戸千軒ミュージアム**  
(広島県立歴史博物館)  
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

広島県福山市西町二丁目4-1  
TEL(084)931-2513 FAX(084)931-2514  
URL: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>  
e-mailアドレス: [rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp)

